

スーパーノスタルジック夏祭りに参加して

医療福祉課 小川 美香

7月29日(土)に奉還町商店街で行われた“スーパーノスタルジック夏祭り”「浪漫ティック奉還祭」に、今年も岡山済生会総合病院が参加しました。山本院長をはじめ、なでしこチームと予防医学部のスタッフが、ピンクのポロシャツ姿でなでしこプラン(生活困窮者支援事業)の無料健康相談を行いました。

今年は例年実施している骨密度測定や健康相談に加え、初の試みとして血管年齢測定(限定100名)を行いました。骨密度測定を受けられた方は129名、受付総数は136名で、例年よりも多くの方が、暑い中でも途切れることなく来られました。血管年齢の結果については看護師から説明し、骨密度の結果説明や健康相談については、岡山済生会総合病院附属外来センターの平松外来センター長、池田予防医学部長、渡辺主任医長が担当しました。皆さん、真剣に話をお聞きになっていました。順番を待っていただいている間に、外来センターや市民公開講座・無料低額診療事業のご案内をお渡しし、広報活動を行いました。中には、「骨密度の測定を毎年楽しみにしているの」「いつも済生会さんにはお世話になっています」「今日、済生会を退院して来ました。またよろしく願います」など、スタッフに声をかけてくださる方もいらっしゃいました。

今後も地域の方との繋がりを大切にし、さまざまな活動に取り組んでいきたいと思いました。

